

# 有明新報

THE ARIAKE SHIMPO

大牟田荒尾版

2019年 (平成31年)  
1月30日  
水曜日

SEIWA KAI 救急指定 日本医療機能評価機構認定病院

## 長田病院

内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科  
糖尿病内科・リハビリテーション科・緩和ケア内科  
柳川市下宮永町523-1 TEL(0944)72-3501

# 荒尾にコールセンター開設

## 市と立地協定を締結

### マックス サポート社 3年で新規150人雇用へ

荒尾市は株式会社マックスサポートとの立地協定を締結。28日に市役所で協定調印式があった。150人規模の新規雇用が予定され、市は雇用創出や地域活性化に結び付けたいと考えている。

同社は2004年8月に「」を構え、コールセンターを設立。鳥取県米子市に本社、メインにBPO（ビジネス



協定書に調印した浅田市長、平井社長と立ち合いの村井局長(右から)

・プロセス・アウトソーシング)、インターネットプロバイダーなどの事業を手掛ける。

コールセンターは米子市の2カ所と島根県益田市、大牟田市柿園町にある福岡大牟田支店の4カ所で開催。5カ所目となる荒尾市では熊本荒尾支店(仮称)として業務拡大に対応するため、大島の既設店舗跡での今年3月開設を予定している。

同社によると、福岡大牟田支店は15年10月に28人でスタート。3年後の18年10月には162人に増えた。同支店では荒尾市からの通勤が半数以上であることから、立地を決めた。まず同支店から20人を異動させ、22年3月までに150人を

新規採用して、170人に増やすのが目標。福利厚生のため保育園との提携なども考えるとしている。

調印式には荒尾市から浅田敏彦市長ら、同社の平井和治社長らが出席。浅田市長、平井社長と立会人である本県新産業振興局の村井浩一局長が協定書に調印した。

村井局長が「業務拡大に県の人材が貢献でき、荒尾や県の発展にも資する」、浅田市長が「荒尾への立地を決定されたことに感謝している。市の雇用創出とともに、これまで本市になかった業種なので企業誘致の新たな展開にもつながる。製造業以外の企業誘致にも力を注ぎ、地域活性化につなげた」と、平井社長が「これまで経験を生かして地域に根差せるよう頑張る、定着率の高い採用を心掛ける」とあいさつした。(高本 明)